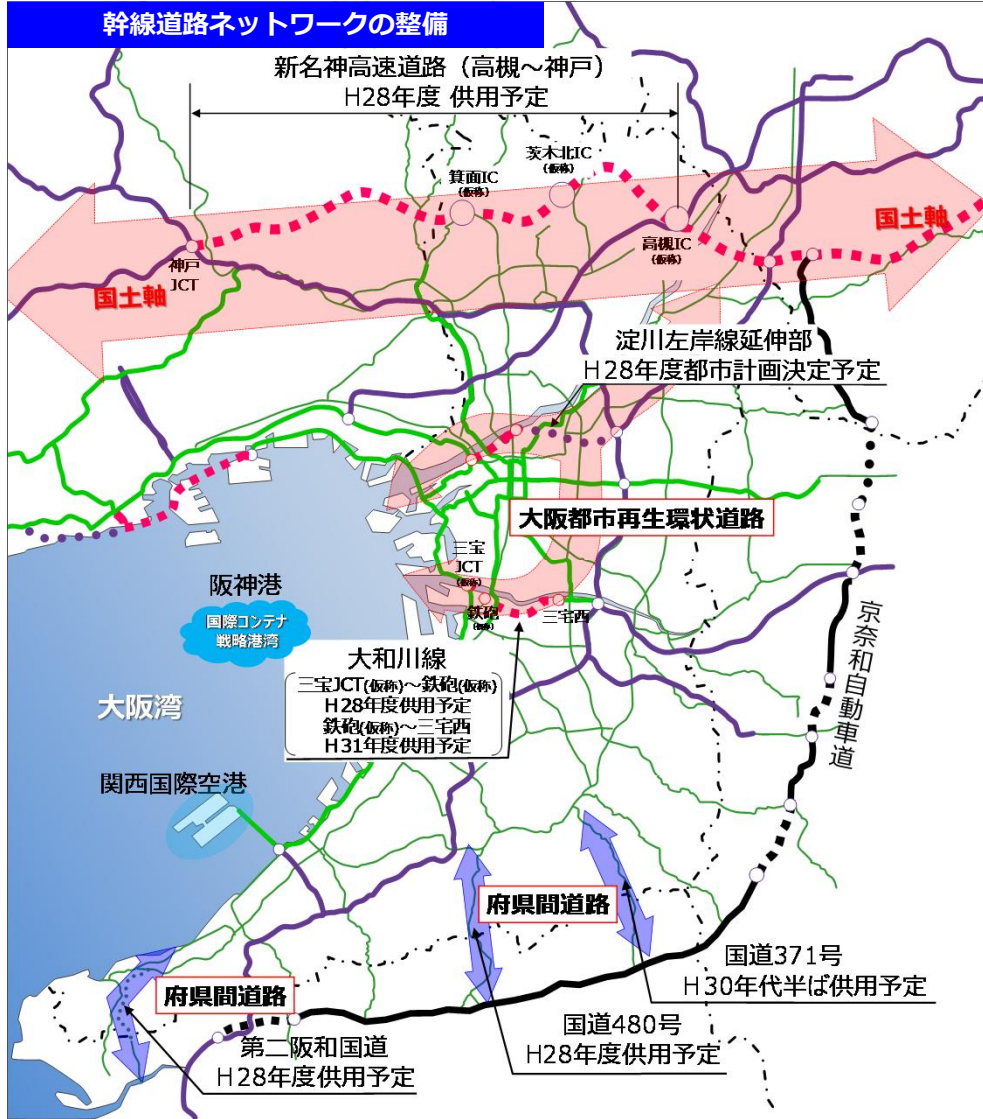


# ポイント- 1 : 大阪・関西の成長・活力を支える交通

## ◆道路ネットワークの充実・強化

大阪・関西の成長に向け、国土軸や関西国際空港、阪神港などの広域拠点へのアクセス性向上、環状交通機能の強化、府県間の連携強化に資する道路を重点的に整備します。



国土軸へのアクセス強化



国道423号 (仮称) 箕面ICアクセス

環状交通機能の強化



大和川線

府県間の連携強化



国道371号

### <平成28年度の主な事業路線 (国・NEXCO・阪神高速の事業含む)>

#### ○三大都市圏環状道路

- ・新名神高速道路 [高槻～神戸] (平成28年度供用予定)  
[八幡～高槻] (平成35年度供用予定)
- ・大和川線 (平成31年度全線供用予定)
- ・淀川左岸線 [期 期 : 海老江JCT～豊崎] (平成33年春供用予定)  
[延伸部 : 豊崎～門真JCT] (平成28年度都市計画決定予定)

#### ○府県間道路

- ・国道371号 [石仏バイパス] (平成30年代半ば供用予定)
- ・国道480号 [父鬼バイパス] (平成28年度供用予定)
- ・第二阪和国道 [国道26号バイパス (暫定2車線)] (平成28年度供用予定)

#### ○新名神アクセス道路

- ・国道423号
  - ・伏見柳谷高槻線 [高槻東道路]
  - ・都市計画道路 大岩線 [西側区間]
- 平成28年度供用予定

## ◆ 高速道路料金体系の一元化・ミッシングリンク整備

運営主体や路線ごとに体系が異なり、複雑で利用しにくい阪神圏の高速道路料金を見直し、利用者の視点に立って公平で分かりやすく、ネットワークが有効活用される料金体系の実現に取り組みます。

また、淀川左岸線延伸部などのミッシングリンク（未整備区間）の早期整備に取り組み、利用しやすい高速道路ネットワークの実現を目指します。

### ＜平成28年度の主な取り組み＞

- ・ 対距離料金を基本とした平成29年度からの新たな料金体系の実現に向け、関係者間で具体的な料金案の検討を進めます。
- ・ 新たな料金体系の実現にあわせ、他の高速道路と接続している大阪府道路公社路線の高速道路会社への移管を目指します。
- ・ 淀川左岸線延伸部の平成29年度事業着手を目指し、事業スキームの検討を進めます。

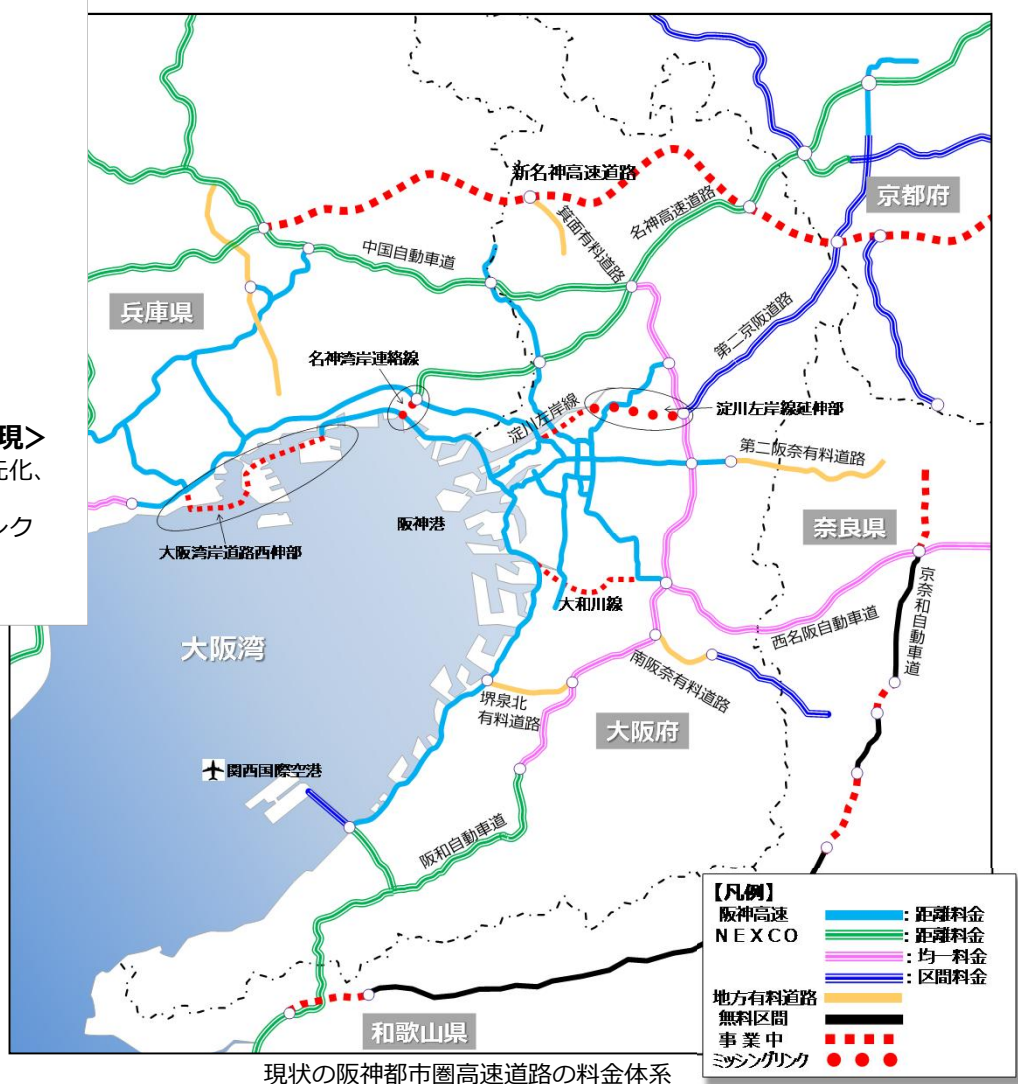
### ＜現状・課題＞

- ① 3つの運営主体※と3つの料金体系\*\*が混在し、複雑で利用しにくい  
（※NEXCO、阪神高速、道路公社）  
（\*\*距離料金、区間料金、均一料金）
- ② ミッシングリンクが存在



### ＜利用しやすい高速道路ネットワークの実現＞

- ① 運営主体を超えた料金体系一元化、利用者視点の料金体系の構築
- ② 料金収入によるミッシングリンク整備



## 運営主体を超えたシームレスな料金体系の実現へ！

### 料金体系一元化のイメージ①

#### 現状

運営主体や路線ごとに料金が設定されており、乗り継ぐと割高



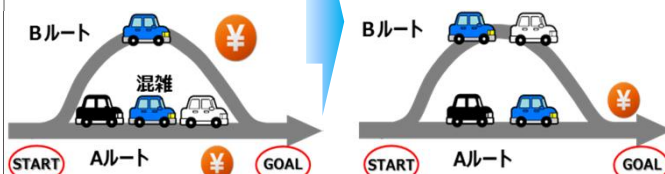
#### 今後

運営主体や路線によらず、距離に応じた対距離制の料金に統一

### 料金体系一元化のイメージ②

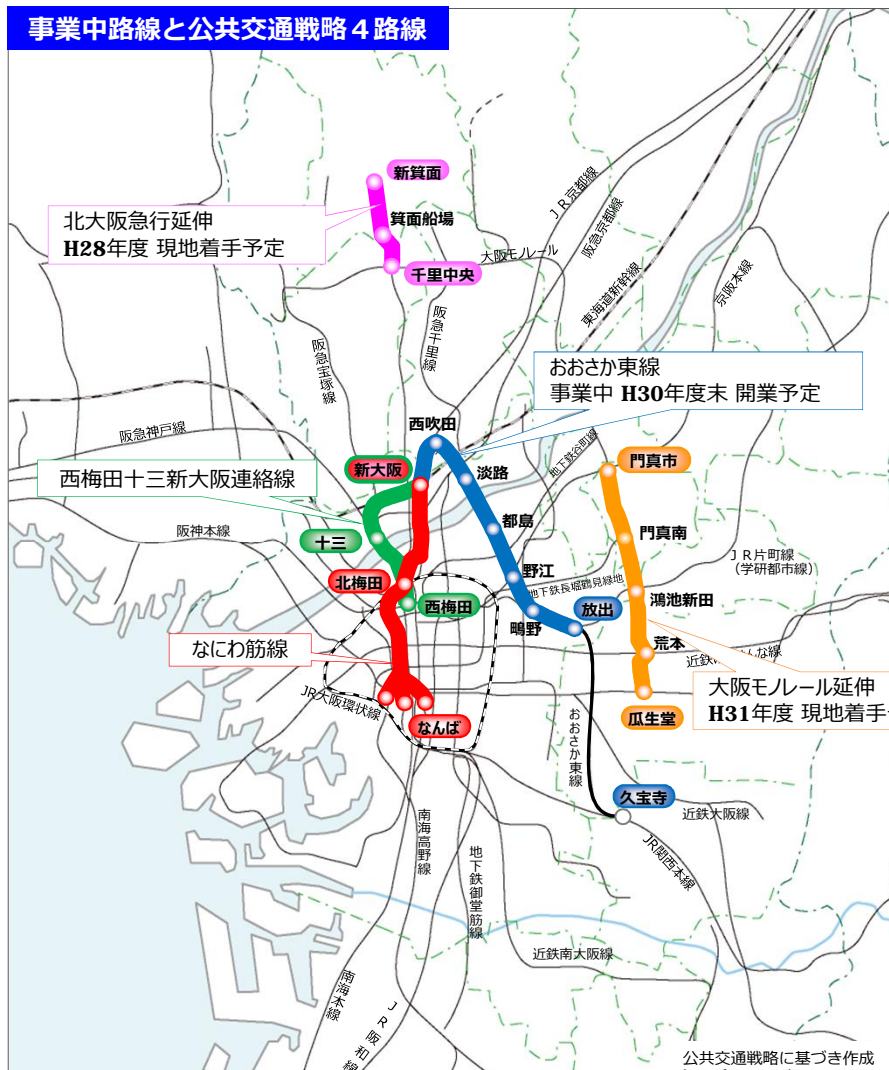
#### 現状

ルートによって料金が異なり、低料金のルートに交通が集中



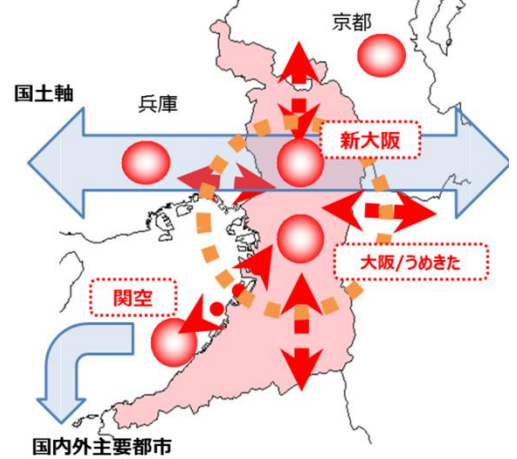
## ◆鉄道ネットワークの充実・強化

平成26年1月に策定した「公共交通戦略」に基づき、大阪・関西の成長に向け、事業者や関係機関とともに、国土軸や関西国際空港へのアクセス強化、放射環状型の鉄道ネットワーク形成といった取組みを進めます。



※事業中路線と公共交通戦略4路線（北大阪急行延伸、大阪モノレール延伸、なにわ筋線、西梅田十三新大阪連絡線）の駅名は全て仮称

## 取組みイメージ



西吹田駅（仮称）付近



新大阪駅～西吹田駅（仮称）間

## 平成28年度のトピックス

**大阪モノレール延伸 事業化に向け始動！**  
**北大阪急行延伸 現地着手！**

### <平成28年度の主な事業路線>

- ・大阪モノレール延伸〔門真市～瓜生堂※〕（平成41年開業目標）  
（事業主体：大阪府等、大阪高速鉄道株）
- ・北大阪急行延伸〔千里中央～新箕面※〕（平成32年度開業目標）  
（事業主体：北大阪急行電鉄株・箕面市）
- ・おおさか東線〔放出～新大阪〕（平成30年度末開業予定）  
（事業主体：大阪外環状鉄道株）

平成28年度  
知事重点事業

※駅名は仮称

- ・なにわ筋線〔新大阪～なんば〕については、鉄道事業者等とともに事業化に向けて検討中

## ◆公共交通の利便性向上

平成28年度  
知事重点事業

### 【相互乗入れ、乗継改善の検討】

乗継時の移動負担の軽減など、利用者の目線に立った公共交通の利便性向上に向け、検討を進めます。

#### <平成28年度の主な取組み>

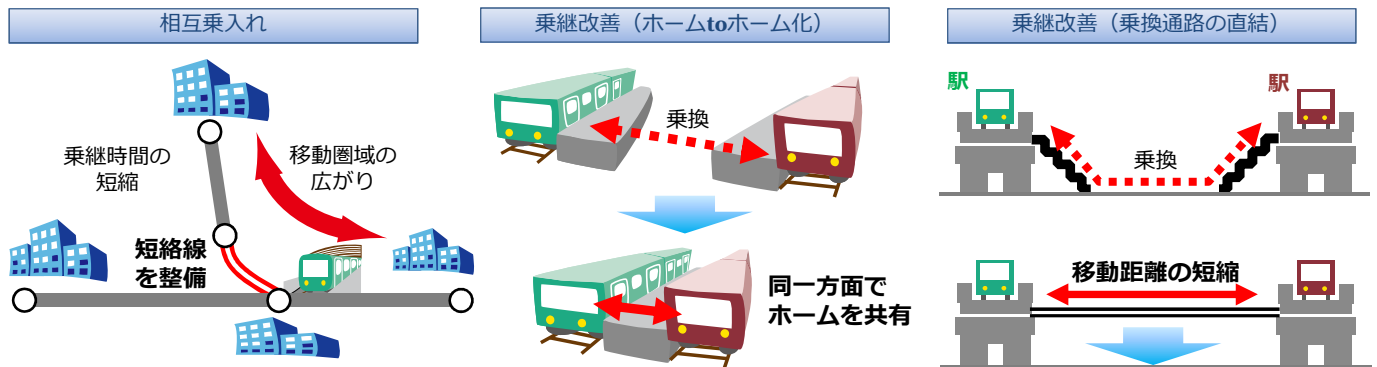
広域的な観点から駅・路線の重要性を考慮して選定した15箇所のうち、平成27年度に府として検討案を作成した5箇所については、鉄道事業者などと協議・調整を進めます。併せて、**残る10箇所のうちの5箇所について検討**を行います。

#### 《検討箇所》

天王寺、梅田、難波、京橋、鶴橋、新大阪、新今宮、淀屋橋、天下茶屋、上本町、柏原・道明寺、河内長野、日根野、西九条、河内磐船

※下線はH27年度検討箇所、H28年度検討箇所は今後決定予定。

(なお、中百舌鳥駅などは過年度から別途検討中。)



## ◆慢性的な交通渋滞の解消

経済損失と環境負荷を発生させる慢性的な交通渋滞の緩和に向け、道路拡幅やバイパス整備、立体交差化、交差点改良など、地域の交通事情に応じた渋滞対策に取り組めます。

### 【道路と鉄道の立体交差化】

道路と鉄道の立体交差化により、踏切による渋滞や事故などを解消します。



道路と鉄道の立体交差化  
(〔都〕堺港大堀線・松原市)



連続立体交差化  
(南海本線・高師浜線・高石市)



高架化前の混雑状況  
(京阪本線・香里園駅付近・寝屋川市)

#### <平成28年度の主な事業路線>

##### ○道路と鉄道との立体交差

〔都〕十三高槻線 (吹田市)、〔都〕大泉本郷線 (柏原市)、〔都〕堺港大堀線 (松原市)、〔府〕美原太子線 (富田林市)、〔府〕岸和田港塔原線 (岸和田市) 【H27.2 下り線高架化】

##### ○連続立体交差事業

《事業中路線》南海本線・高師浜線 (高石市) 【H28.5 下り線高架化切替完了】

京阪本線 (寝屋川市・枚方市)、近鉄奈良線 (東大阪市) 【H26.9高架切替】、

南海本線 (泉大津市) 【H24.8高架切替】、

大阪外環状線 (東大阪市) 【H20.3高架切替】

《計画路線》阪急京都線 (摂津市)

## 【交差点の機能向上】

付加車線の設置や信号現示の変更を組み合わせた交差点改良事業など、混雑状況に応じた対策により交差点における交通渋滞を緩和します。



### <平成28年度の事業路線>

- ・ 国道307号（枚方市）杉1丁目交差点（右折レーンの延伸）
- ・ 〔府〕（旧）大阪中央環状線（八尾市）八戸ノ里駅前交差点（右折レーンの設置）など